

教育一助と絵本寄贈



中央幼稚園で行われた贈呈式に

去る3日に中央幼稚園で行われた贈呈式に

草津市内の建設に関わる事業者でつくる特定非営利活動法人「草津の安全・福祉・災害救援活動を推進する市内業者会（略称「NPO法人草津市内業者会）」（理事長・松本浩治(株)津田工務店滋賀代表取締役は、拠点とする草津市の教育事業への支援として、市内の幼稚園10園を対象に絵本の寄贈を行った。

同法人は平成20年の設立以来、災害時の緊急出動等の活動、年数回の市内道路

清掃、不法投棄撲滅運動、宿場まつりへの協賛及び参画、教育事業への寄付など、幅広い支援活動を市に対して進めている。今回の幼稚園への絵本寄贈は一年の小中学校へのボール寄贈、昨年の保育所への絵本寄贈に続くもの。

は、草津市よりの橋川渉市長をはじめ浅見善廣都市建設部長、白子與志久子ども家庭部長など、NPO草津より松本理事長、辻田夫副理事長、吉川巧副理事長、山本雅将副理事長ら、また同幼稚園の年長・年少組の園児たちが出席。

松本理事長が「子どもたちの教育の一助となれば幸いです。防災や安全、福祉や教育など多方面での支援活動を今後も継続して参ります」と述べ絵本贈呈目録を手渡すと、橋川市長からは「豊かな感情や思いやりを育む幼児期の読書活動に力を入れており、頂いたたくさんのお本を通して草津の子どもがさらに健やかに成長することを願います」との言葉とともに感謝状が贈られた。

絵本を受け取った園児たちは他の幼稚園のお友達の方まで感謝を込め「たぐさんの絵本をありがとうございます」といいます！大切にします！と笑顔いっぱい大きな声で述べた。また園児たちがお礼にと手作りした大きなお花の形の「メダル」をNPO草津の出席者一人ひとりに背伸びにかけてくれ、松本理事長をはじめ役員らは思わぬプレゼントに目を細め、メダルの可愛らしさに照れながらも大喜びしていた。最後は園児らによる歌、全員で記念写真撮影が行われた。



【写真・上】松本理事長（右）から目録を受け取る橋川市長、【写真・下】子どもたちからの可愛いプレゼントに思わず笑顔の（右から）松本理事長、副理事長の辻氏・吉川氏・山本氏